

第1学年 国語科学習指導案

令和3年 9月29日

1年 男6名 女5名 計11名

1 単元名 よんでたしかめよう

(教材名 「うみのかくれんぼ」 光村図書1年)

2 単元構想

指導を行うにあたって	
<ul style="list-style-type: none"> ・これまで、「くちばし」で「問い」と「答え」を捉えて読む学習を行っている。 ・本単元は、「問い」に対し「答え」が列挙されており、構成を捉える学習を行うのに適している。 ・「問い」と「答え」を確かめることは、説明的な文章を読むうえで基本となり、説明の順序に気を付けながら読めるように全文シートを活用して指導する。 	
単元を通して身に付けたい力	評価規準
◎文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。 [思考力,判断力,表現力等] C (1) ウ ○共通,相違,事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。 [知識及び技能] (2) ア ○言葉がもつよさを感じ取るとともに,楽しんで読書をし,国語を大切に,思いや考えを伝え合おうとする態度。 「学びに向う力,人間性等」	【知・技】 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2) ア) 【思・判・表】 「読むこと」において,文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C (1) ウ) 【態】 進んで重要な語や文を考えて選び出し,学習課題に沿って図鑑にまとめようとしている。

3 単元の指導計画 (8時間)

学習過程	学習課題	評価
見通す	1 ぶんしょうをよんで,がくしゅうすることをしろう。	
深める・まとめる	2 「うみのかくれんぼ」には,どんなことがかいてあるのか,よんでたしかめよう。	【知・技】 「問い」と「答え」の構成についてのサイドラインの確認 (教科書への書き込み)
	3 「はまぐり」「たこ」「もくずしよい」が,どのようにかくれているかくわしくよんでこたえをみつけよう。 〈考えを伝え合う活動の設定〉 〈全文シートを活用した思考の視覚化〉	【思・判・表】 生き物ごとの隠れ方を書き出しているかの確認 (記述) 【思・判・表】 扱う事例は異なっても,説明の順序が同じであることをサイドラインで確認 (教科書への書き込み)
	4 5 本時 6 かくれかたのひみつをみつけよう。	
広げる	7 いきものかくれかたをしらべて,かくれんぼずかんをかこう。	【態】 説明の内容に興味をもち,情報を確かめながら図鑑にまとめようとしているかの確認 (図鑑)
	8 しらべたかくれんぼずかんを,ともだちにせつめいしよう。	

